

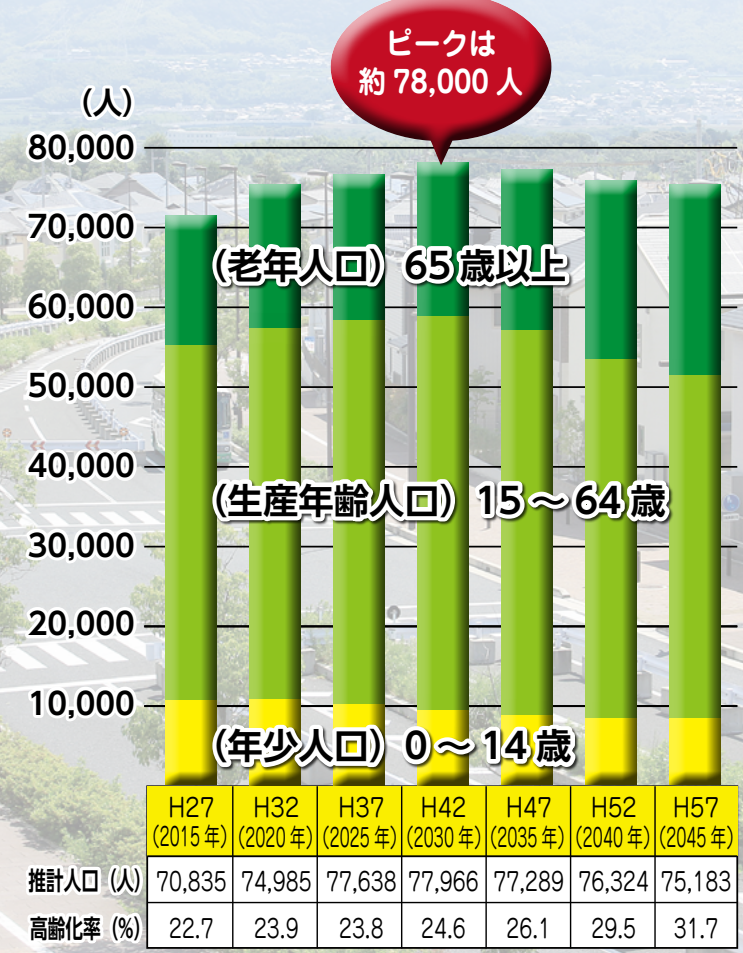
まだまだ伸びる京田辺

ピークは12年後7万8千人

市は、第4次京田辺市総合計画の策定に当たり、平成27年の国勢調査の人口を基準に、平成57年(2045年)までの30年間について、5年ごとの人口推計を行いました。

全国や京都府下で多くの自治体が人口減少に転じている中、本市では、市北部(松井山手地区)や南部(同志社山手地区(II写真))の大規模開発に伴う子育て世代を中心とした人口流入が続く、5年前に行った同推計と比べるとピークは5年延びるとともに、人口も約1千200人増えるの見込まれます。平成42年(2030年)に約7万8千人に達すると、その後、緩やかな減少に転じると予想されます。

年齢区別の構成比では、14歳までの年少人口は10%台で、15~64歳の生産年齢人口は60%前後で推移します。一方、65歳以上の老年人口は年々増加し、平成57年(2045年)には30%を超えて、市民の3人に1人が高齢者になると予想されます。



内閣府は、平成31年4月1日に採用する消防職員を募集します。試験日12月8日(日)に実施。試験内容は、平成5年4月2日以降に生まれた人。視力など身体的条件があります。募集人数11人。申込方法1市ホームページか消防本部・各分署にある試験案内をダウンロードしてください。郵送・代理人による提出はできません。申込期間11月19日(月)~22日(木) 26日(月)午前8時30分~午後5時15分(正午~午後1時を除く)。申込・問合せ先1消防総務課(☎63・7825)

消防職員募集

消防本部は、平成31年4月1日に採用する消防職員を募集します。

試験日12月8日(日)

資格1平成5年4月2日以降に生まれた人。視力など身体的条件があります。

募集人数11人

申込方法1市ホームページか消防本部・各分署にある試験案内をダウンロードしてください。郵送・代理人による提出はできません。

申込期間11月19日(月)~22日(木) 26日(月)午前8時30分~午後5時15分(正午~午後1時を除く)

申込・問合せ先1消防総務課(☎63・7825)

人権に気付き考える。拉致被害者・蓮池薫さんの講演も

12月4日(土)は人権週間です。市と教育委員会は、身近な人権に気付き、考える機会として、ハートフルフェスタを開きます。

日12月1日(日) 時間11時30分~1時(開場は午後1時から) 場所1中央公民館 2駐車場に限りがありますので、公共交通機関で来場してください。

11月25日(土)、全国一斉に「女性に対する暴力をなくす運動」が行われます。暴力は、決して許されるものではありません。特に、配偶者などからの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメントなど女性に対する暴力は女性の権利を著しく侵害します。

11月は児童虐待防止推進月間

ためらわず 知らせてつなぐ 命の輪

11月は児童虐待防止推進月間です。市・要保護児童対策地域協議会・社会福祉協議会は、地域ぐるみでの子育てを応援し、虐待の未然防止に取り組んでいます。虐待に関する相談件数は年々増加しています。

本市では昨年度、児童虐待に関する相談が271件、親の病気や家庭環境などの相談が12件、不登校や育児・しつけなどの相談が25件ありました。

あなたの連絡が、子どもを虐待から守る大きな一歩となります。「虐待を受けている子どもかな?」「子育てに悩んでいるのかな?」と感じたときは、すぐに連絡してください。

平日 9時~16時 対応 ☎64-1309 oyakosos@city.kyotanabe.lg.jp

24時間 対応 ☎189 (いちばやく) 児童相談所全国共通ダイヤル

連絡は匿名でも構いません。連絡者や内容に関する秘密は守られます。

子育て講演会

虐待を受けた経験者が赤裸々と

虐待根絶を願う講師による、虐待を受けた実体験を基にした講演です。児童虐待の防止のためにできることを皆さんで考えてみましょう。

日11月21日(木) 時間11時30分~1時15分 場所1コミュニティホール 2市役所2階市民ロビー

講師1兵庫県児童虐待等対応専門アドバイザーの島田妙子さん

入場料1無料

申し込み1不要。保育を希望する人は、11月12日(月)までに申し込みください。

申込・問合せ先1子育て支援課(☎64・1376)

子どもたちの主張大会

市は、小・中学生が「どう感じるか」と「将来の夢」を発表する子どもたちの主張大会を開催します。

氏名(敬称略)	学校名	学年	テーマ(予定)
馬場 優花	大住小	6年生	無くそういじめ
大門 映李南	田辺小		時代の波には乗らない
北川 杏奈	草内小		未来が笑顔であふれるように
高橋 爽花	三山木小		便利な世の中
奥原 太陽	普賢寺小		心臓病を知ってほしい
小寺 翔太	田辺東小		明るい未来のために僕たちができること
川口 はな	松井ヶ丘小	2年生	みんなの「正義」
岩川 花	薪小		「似ていること」と「ちがうこと」
山川 怜也	桃園小		思いやり
山中 朱里	田辺中		日本人の働きすぎ
松井 瑞歩	大住中		少子高齢化社会の中でできること
荒木 未羽	培良中		日本を良くするために

申込・問合せ先1子育て支援課(☎64・1376)

家族の日11/18日 家族の週間11/11日~24日

家族で楽しもう

内閣府は、11月第3日曜日を「家族の日」、前後1週間で「家族の週間」と定めています。

人形劇を家族で見よう

日11月17日(日) 時間11時~12時 場所大住児童館 対象17歳以下の子どもの家族 上演人形劇ユニットがくがく 定員100人程度 問合せ先大住児童館(☎68-2225)

家族で楽しむ料理教室 Sorisso

日11月24日(日) 時間11時~12時 場所中部住民センター 対象17歳以下の子どもの保護者 内容家族で料理と会食を楽しもう 献立ミートローフ・コーンスープ・サラダ・ピラフ・デザート 定員先着10組 費用大人1,000円・子ども500円 申込方法11月20日(火)午後2時までに電話で申し込みください 申込・問合せ先そよかぜ子育てサポート(☎62-9672)

みつろうろうそくを作ろう

日11月25日(日) 時間11時~12時30分 場所そよかぜ幼稚園 対象3歳以下の未就園児 内容みつろうの香りに包まれながらわらべ歌を楽しもう 定員先着15組 申込方法11月21日(木)までに電話で申し込みください 申込・問合せ先そよかぜ子育てサポート(☎62-9672)

家族であそぼう

日11月17日(日) 時間11時~12時30分 場所普賢寺児童館 対象2・3歳児 内容ふれあい遊び・運動遊び・手遊び・絵本の読み聞かせなど 定員先着15組 申込方法11月16日(金)までに来館・電話で申し込みください 申込・問合せ先普賢寺児童館(☎65-0153)